

安心屋根便り



5月の連休に家族で門司港へ行った大島健作です。

「売れた！売れた！お客様の声で売れました」という本を出された干物屋「じじや」秋武政道さんに

会えてとても嬉しかったです。「お客様の声」の中には真実があります。感動があります。そして、読む人にとって、一番知りたい部分であり、関心が一番有るのです。ところが、声を集めることは、そんなに簡単ではありません。秋武さんから学ぶことはまだまだ多いようですね。

ホームページから来店されました

4月26日にホームページで知りましたと来店され、コロナ屋根材の資料をお持ち帰られたお客様が、その後の数回のやりとりで決定、6月終りにリフォーム工事が終了しました。

ここで【お客様の声】を紹介します。



3寸勾配の200㎡余りの瓦棒屋根。何回となく塗り替えを手前細工でやってきました。初め頃は錆止め補修などの箇所

も少なく、若いこともあってさほど苦にならなかったのですが、段々と補修箇所も広がると、よだつて（おっくうになって）間隔も遠のき、この春久しぶりに思いついたところ、錆止め下地処理の段階でくたびれてしまい、これはもう続けられないと、本塗りを中止してメンテナンスの要らない軽い屋根を探していました。

コロナは比較的新しい素材ということで不安もありましたが、大島建材さんを訪問してお話を伺い、見積り、検討期間の後、これでやっていただくことにしました。施工例が近くにあるということで3軒を見ました。色見本は実物の材料色と全く同じでしたが、実際の大きな屋根でみるとイメージの違いがありました。

開始は梅雨時の真っ最中で雨が案じられましたが、鉄板瓦棒屋根を覆う下地工事とそれに続く張り方ともあまり雨にあうことなく順調に工事を進めてもらいました。施工後は、雨音が小さくなったことと、これまで夏は鉄板が陽に焼かれて、二階にいるとじっとしていても汗をかくような暑さでしたが、ここ数日の暑さではさほどには感じず、断熱効果もはっきり認められます。これからの本格的な夏が楽しみ？でもあります。



施工直後でまだ日が浅いですが、聞いていた通りの長所が認められることは確認できました。昔話の「古屋のもり」にあるように、屋根は住まいのメンテナンス

で最も大事なところ。数十年という長いスパンで、できればあまり気にせずにおりたい部分です。屋根は高価な買物。ましてや新しい素材となるとなかなか踏ん切りがつかないです。それについての情報が詳しく提供されることと、詰めはかかわる人の顔が見えてそこに信頼が生まれるかどうかだと思います。こうして「安心屋根」の方々と出会い、無事にコロナを施工して頂いたことを感謝しています。

（島根県松江市八雲町 T様の感想です）